

令和元年度 農林水産部施策体系

京都府の農林水産業・農山漁村の未来づくり～農林水産業の活力強化と農山漁村の暮らしを守る～

－ 産業の未来づくり －

－ 販路拡大 －

先端技術(AI・ICT)の実装、ブランドの認知度向上・販路拡大で成長産業化を図り、若者にも魅力的な産業へ

農業の産業としての魅力づくり

新規

① スマート農林水産業加速事業費
212百万円

農林水産業の生産性を向上するため、AI・ICTを活用したスマート技術の導入を実装支援・技術開発の両輪で展開
・ICT活用の低コスト耐候性ハウスの整備支援等

拡充

② アグリイノベーション創出事業費
38百万円

産学官の共同研究を進めるための研究コンソーシアム形成により、革新的技術の開発と事業化を推進
・新規ブランド品目の開発やお茶の機能性に着目した調査・研究

拡充

③ 京都農人育成強化事業費
467百万円

産学官及び金融機関で構成する「京都農人育成センター」において実施する研修により、高度な経営感覚を持つ農人材を育成
・茶業研究所に宇治茶実践型学舎を設置し、高い栽培加工技術を持つ担い手を養成

新規

④ 京都畜産未来の担い手づくり事業費
4百万円

担い手育成のため、基礎から実践的な技術・経営知識の習得までを一貫して支援
・畜産センターでの「畜産人材育成研修」の32年度開始に向けたカリキュラム作成等

新規

⑤ 農と都市の共生社会実現事業費
6百万円

都市農業の振興を図るため、市町村等と連携して協議会を設置するとともに、相談窓口の設置による農地の流動化の促進等により、農と都市の共生社会を実現

拡充

⑥ 新集落営農総合対策事業費
94百万円

後継者の確保から経営の多角化など経営の発展段階に応じて支援
・水稻栽培が中心の中北部等の集落営農組織が、農業法人と連携し、京野菜生産を導入する取組等を支援

継続

⑦ 京都農業経営強化事業費
141百万円

ブランド京野菜等の生産に必要なパイプハウス・機械等の導入支援やKYO農(の)食材御用聞きによる実需ニーズの掘り起こしと産地へのマッチング支援等

⑧ 実需ニーズ対応型園芸産地づくり実証事業費
16百万円

⑨ 3万農家総元気づくり事業費
22百万円

⑩ 農地集積規模拡大支援事業費
205百万円

⑪ 畜産ブランド・収益力強化事業費
23百万円

⑫ 農林水産業基盤整備事業費(公共)
1,510百万円

京都ブランドを生かして新たな市場を開拓

拡充

⑬ 農商工連携・ビジネス支援事業費
79百万円

生産者のビジネスチャレンジ支援等の他、「京の農業応援隊」と「中小企業応援隊」の連携強化により、販路拡大を図る

拡充

⑭ 「おいしい京都」世界戦略事業費
21百万円

認知度向上による需要拡大のため、海外でのフェア開催等を展開
・香港、シンガポールに続き、台湾へ展開を拡大

拡充

⑮ 宇治茶新展開セカンドステージ事業費
4百万円

宇治茶の新たな需要の創造と海外発信のため、府茶業会議所等と連携し、施策を展開
・インバウンドに対応した宇治茶案内人の養成

拡充

⑯ 林業「森世紀」創造戦略事業費(販路拡大)
210百万円

公共施設等における府内産木材需要を拡大
・府内産木材の利用を促進する住宅等向け交付金において対象等を拡大

継続

⑰ 「おいしい京都」府内戦略事業費
25百万円

⑱ 「おいしい京都」首都圏戦略事業費
13百万円

⑲ 京の食6次化ビジネス創出支援事業費
32百万円

⑳ 「京のプレミアム米」創造事業費
64百万円

㉑ 京の農産物国際水準GAP普及促進事業費
6百万円

林業の成長産業化と持続可能な森林づくり

新規

⑬ 新たな森林管理システム市町村支援事業費
68百万円

市町村による新たな森林管理システムが開始されることに伴い、その取組を支援
・林業の成長産業化に向けて展開

継続

⑬ 林業「森世紀」創造戦略事業費(生産体制強化)
174百万円

⑭ 豊かな森を育てる基金積立金
696百万円

⑮ 農林水産業基盤整備事業費(公共)
78百万円

マーケットニーズに応じた「つくり育てる漁業」の推進

継続

⑰ 京都産水産物生産・流通拡大事業費
16百万円

継続

⑱ 漁業・漁村の未来を担う若い漁業者育成事業費
6百万円

— 地域づくり —

人口減少時代に合った
持続的・自立的な集落の
維持・存続を目指す

～観光総合戦略に基づく府域活性化～

⑳「農・観」連携地域コミュニティ応援
事業費 18百万円

野菜の収穫体験等農山漁村の実りや暮らしを体感できる地域資源を磨き上げ、地域をまるごと滞在施設化する取組により地域振興を図る

㉑ 京都移住促進プロジェクト事業費 238百万円

新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力ある地域を創出

・市町村、民間(宅建協会、金融機関等)等と協働してプラットフォームを構築し、空家利活用体制を強化

㉒ 農村型小規模多機能自治推進事業費 179百万円

農山漁村を守る地域活動強化のため、外部人材の活用を含めた地域の基盤づくりや地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業と提携したビジネスへの発展まで支援

㉓ 耕作放棄地再生推進事業費 12百万円

移住者等の営農活動等により、耕作放棄地の拡大防止や再生・活用を促進

㉔ 京都モデルフォレスト推進事業費 5百万円

森林所有者、ボランティア団体、企業等が連携した府民参画、府民協働による森づくりを推進

㉕ 林業「森世紀」創造戦略事業費(豊かな森を育てる府民税市町村交付金) 248百万円

市町村が地域の実情に応じて実施する事業について、豊かな森を育てる府民税を活用し、交付金を交付

— 安心・安全 —

農山漁村の暮らしを守るとともに
食の安心・安全、食育を推進

暮らしを守る

公共事業

㉖ 農林水産業基盤整備事業費(農地防災事業等) 1,981百万円

・ため池、井堰等の改修による災害の未然防止対策
・護岸、防波堤等の整備改修

森林災害防止事業費

平成30年台風21号による風倒木被害からの復旧と流木被害の未然防止対策を更に強化

㉗ 農林水産業基盤整備事業費(公共造林、公共治山) 2,490百万円

・間伐・再造林及び風倒木除去による森林整備
・土砂や危険木の流出を抑制するための治山施設の設置等

㉘ 災害防止森林整備事業費 ※林業「森世紀」創造戦略事業費の一部 100百万円

人家付近等での山地災害防止のため、市町村要望を踏まえて危険木伐採などの森林整備や簡易構造物(木柵等)の設置等を実施

㉙ 災害に強い保安林整備事業費(未来へつなぐ安心・安全の森づくり事業費) 140百万円
※林業「森世紀」創造戦略事業費の一部

保安林での地域住民による危険木の撤去等の支援の他、森林の安全対策工を実施
・平成30年被災箇所における流木対策の加速化

㉚ 有害鳥獣総合対策事業費 551百万円

捕獲強化や捕獲個体の処理施設の整備、防護柵の整備支援、担い手育成等に取り組む
・野生鳥獣をジビエとして利活用するための施設整備を支援

拡充

㉛ 京の森林文化を守り育てる支援事業費 ※林業「森世紀」創造戦略事業費の一部 30百万円

社寺の森等を地域住民や保全団体等が保全再生する活動など、京の森林文化を将来の府民に伝える取組を支援
・倒木処理のための特別枠を創設

継続

㉜ 災害に強い保安林整備事業費(保安林危険木重点事業費) 320百万円

災害に強い森づくりを推進するため、間伐等の森林整備や流木補足施設等の整備等を実施

新規

新たな森林管理システム市町村支援事業費(再掲) 68百万円

市町村による新たな森林管理システムが開始されることに伴い、その取組を支援
・森林資源の適切な管理

継続

㉝ 豊かな里山再生事業費 29百万円

森林病虫害の被害を防止し、里山の再生等を推進

食の安心・安全と食育の推進

㉞ きょうと食いく先生活動拡大・強化事業費 9百万円

食いく先生の派遣、地域の食育支援活動等により、体験型食育を強化し、地域や府民の食育を推進
・大学生等を対象とした食育出前講座の開催

継続

㉟ 食の安心・安全推進事業費 2百万円

食の安心・安全行動計画改定等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の監視・指導、食に関する情報発信を強化